

科学探検少年団・ものづくり探検少年団

夏休み合同見学会 報告

日時:令和6年8月21日(水) 10時30分～16時00分

見学先: 日立パワーソリューションズ大沼工場

東京発電・中里発電所

日立オリジンパーク

1. 日立パワーソリューションズ大沼工場の見学

- ① 最初に日立パワーソリューションズが取り組む再生可能エネルギーについて説明を受けた。太陽光発電、風力発電、蓄電池を活用した電源の安定化など、炭酸ガスを排出しない社会の実現に向けて広く活動されている。
- ② 太陽光発電設備の見学
ビルの屋上に設置された太陽光発電を見学した。発電量は20kWで、約6世帯の家庭に電気を供給できるとのこと。
- ③ 風力発電設備の見学
出力600kW、羽根(ブレード)直径44m、ブレード到達高さ68mの設備で、発電機と可変速インバータが組み込まれている。運転中の風車は静かだったが、動きに迫力があつた。



風力発電の見学

2. 東京発電(株)中里水力発電所の見学

里川には5つの発電所があり、中里発電所は最下流にある。最大850kWの発電ができる。この発電所は明治41年に日立鉱山に電気を供給するため建設され、現在は貴重な土木遺産になっているとのことだった。

- ① 里川からの水の引き込みを見学
里川に「えん堤」を設け、河川水をせき止める。せき止められた河川水は「導水路」により発電所まで導かれる。
- ② 発電所の上にある「水槽」の見学
水路を流れてきた水に含まれるゴミ類を「除塵機」で取り除き、水槽に溜まった水は一気に落差34mの水圧鉄管を流れて下の方にあり、水車に流れ落ちる。この水の力で水車が回り、発電機も回転する。
- ③ 水車と発電機の見学
水車が回転し、発電機で電気が起こっているところを見学した。ここで発電された電気は一般家庭2,000軒分になるとのこと。水車は水を出す時の力で動く反動水車であると説明を頂いた。



水力発電の見学



日立オリジンパークにて

団員:7名、指導員:3名